



平成19年5月期 中間決算説明資料

三光合成株式会社

(連結・単体)

I. 会社紹介



本社及び富山工場

会社紹介

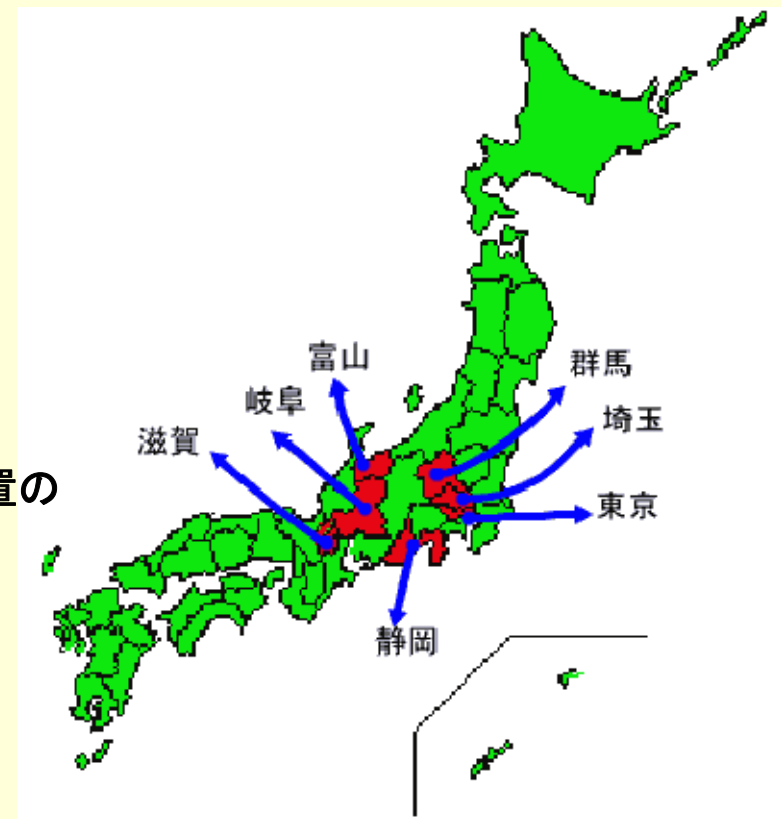
<http://www.sankogosei.co.jp/>

従業員数 単体：831人 連結：2,193人
(2006年11月30日現在)

事業内容

1. 合成樹脂成形品の製造並びに販売
2. 機械、電子部品の製造並びに組立加工
3. 合成樹脂成形用金型の設計製造並びに販売
4. 工業製品用のデザイン、設計試作並びに販売
5. 工業用ロボット、各種機械器具の自動制御装置の設計製造並びに販売
6. 前各号に附帯関連する一切の事業

国内拠点

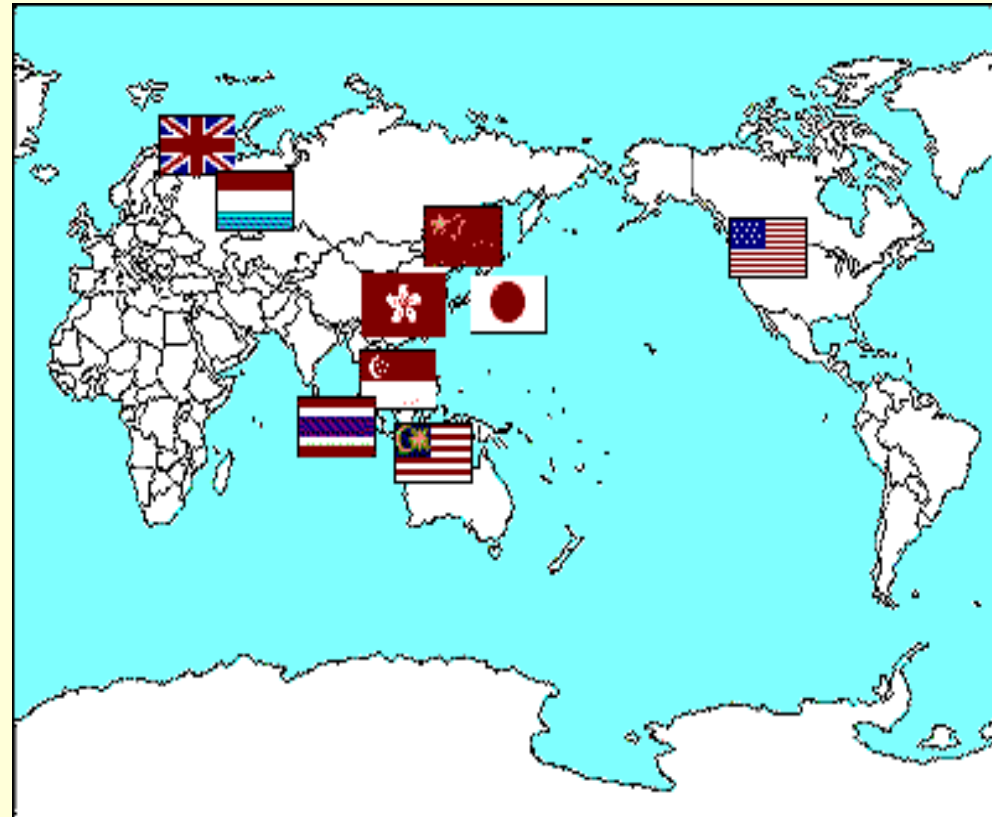


海外子会社・関連会社

アメリカ	1社
イギリス	2社
オランダ	1社
シンガポール	1社
タイランド	2社
中国	3社
香港	1社
インドネシア	1社
マレーシア	1社

営業所・出張所

スペイン
オーストラリア



三光合成・海外生産拠点

SUK (UK・ランカシャー)

SET (UK・ランカシャー)



SNL (オランダ・マーストリヒト)



天津三華塑膠有限公司
(中国・天津)



燦暉合成科技貿易 (上海)
有限公司 (SSG) (中国・上海)



三華合成 (廣州) 塑膠
有限公司 (SEG) (中国・東莞)



スペイン事務所

韓国事務所

麗光精密 (RKH)
(中国・中山)



麗光精密
(RKH) (香港)



PST
(マレーシア・セランゴウル)



STS
(シンガポール)



STI
(インドネシア・ジャカルタ)



STL
(タイ・アユタヤ)



STT
(タイ・バンコク & ラヨン)



RMI
(アメリカ・ノースカロライナ)



三光合成株式会社

平成19年5月期

Ⅱ. 中間連結決算状況

連結決算状況

2006年11月概要

減収・赤字決算（経常赤字は2000年11月期以来）

- ・ 中国及び日本での携帯部品の減少
- ・ 車両部品及び金型は増収
- ・ 欧州、米国の営業赤字
- ・ 日本は原価改善が進み大幅な営業利益増加

将来への先行投資

- ・ S T Tの生産能力増強（塗装工場増設）

(SANKO GOSEI TECHNOLOGY (THAILAND) LTD.)

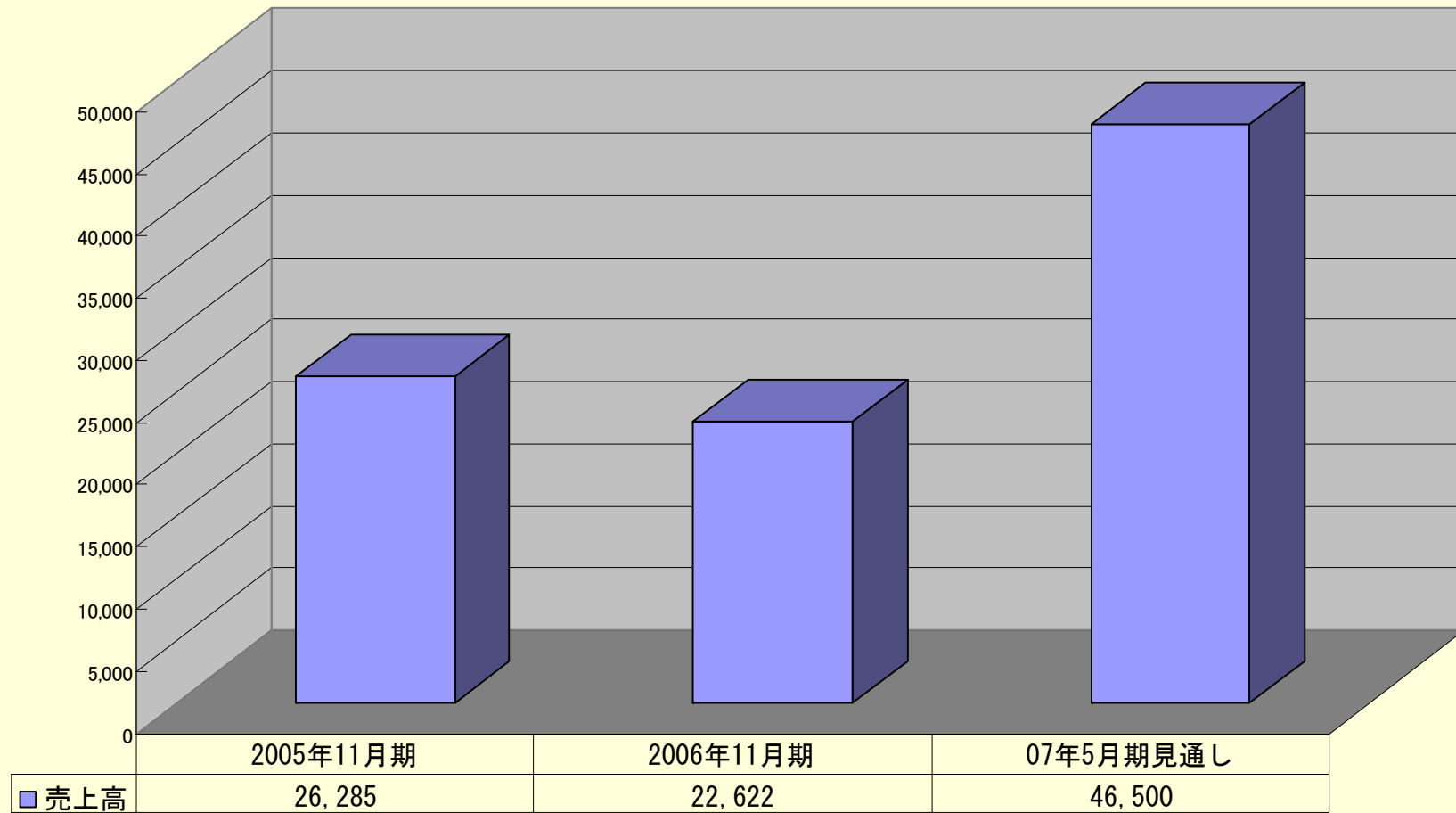
以上の結果

連結売上高	226億22百万円（前年同期比13.9%減）
連結経常損失	1億80百万円（前年同期 経常利益2億1百万円）

成形品事業売上高	201億84百万円（前年同期比15.9%減）
金型事業売上高	24億37百万円（前年同期比7.3%増）

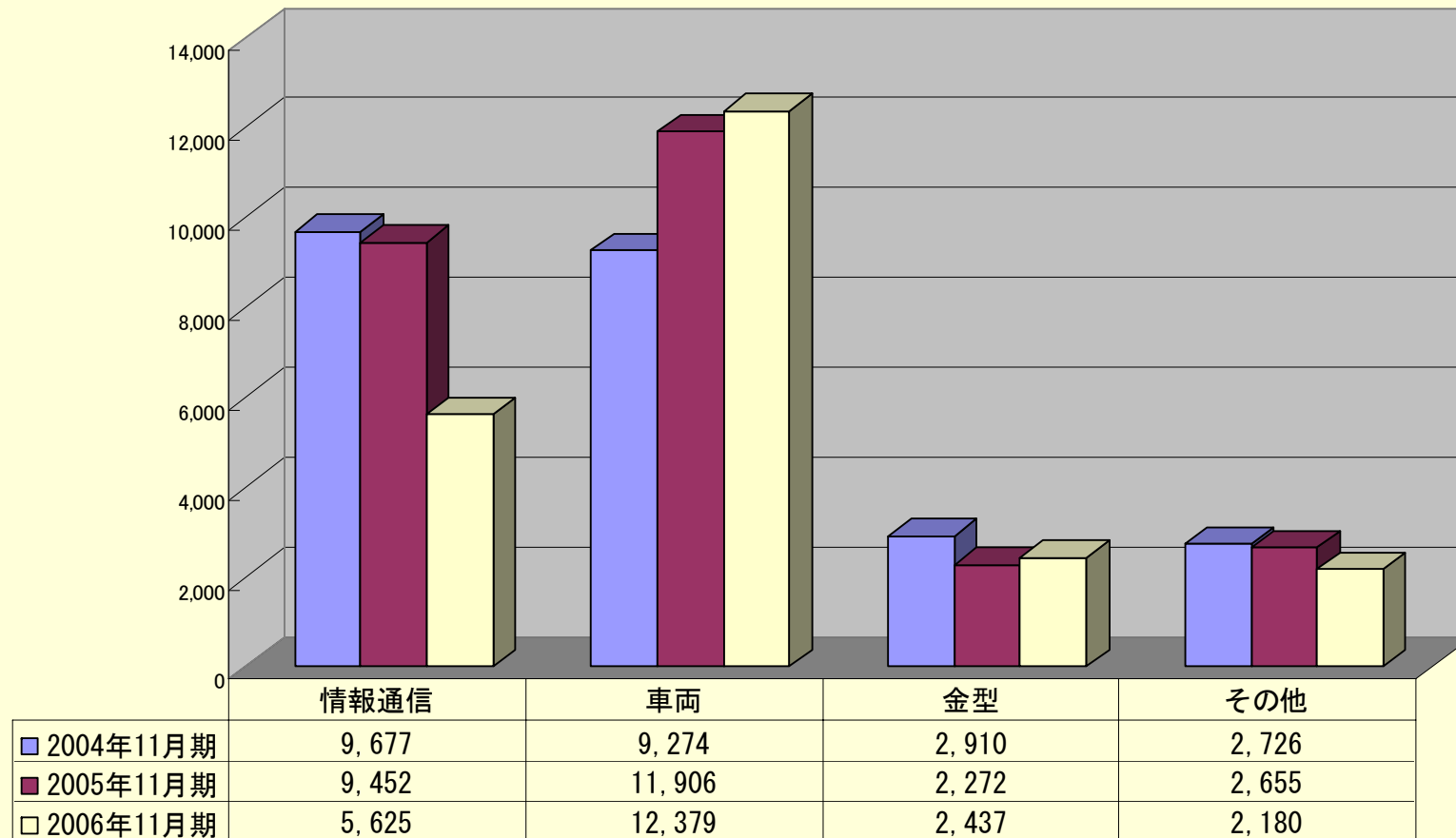
売上高

単位：百万円



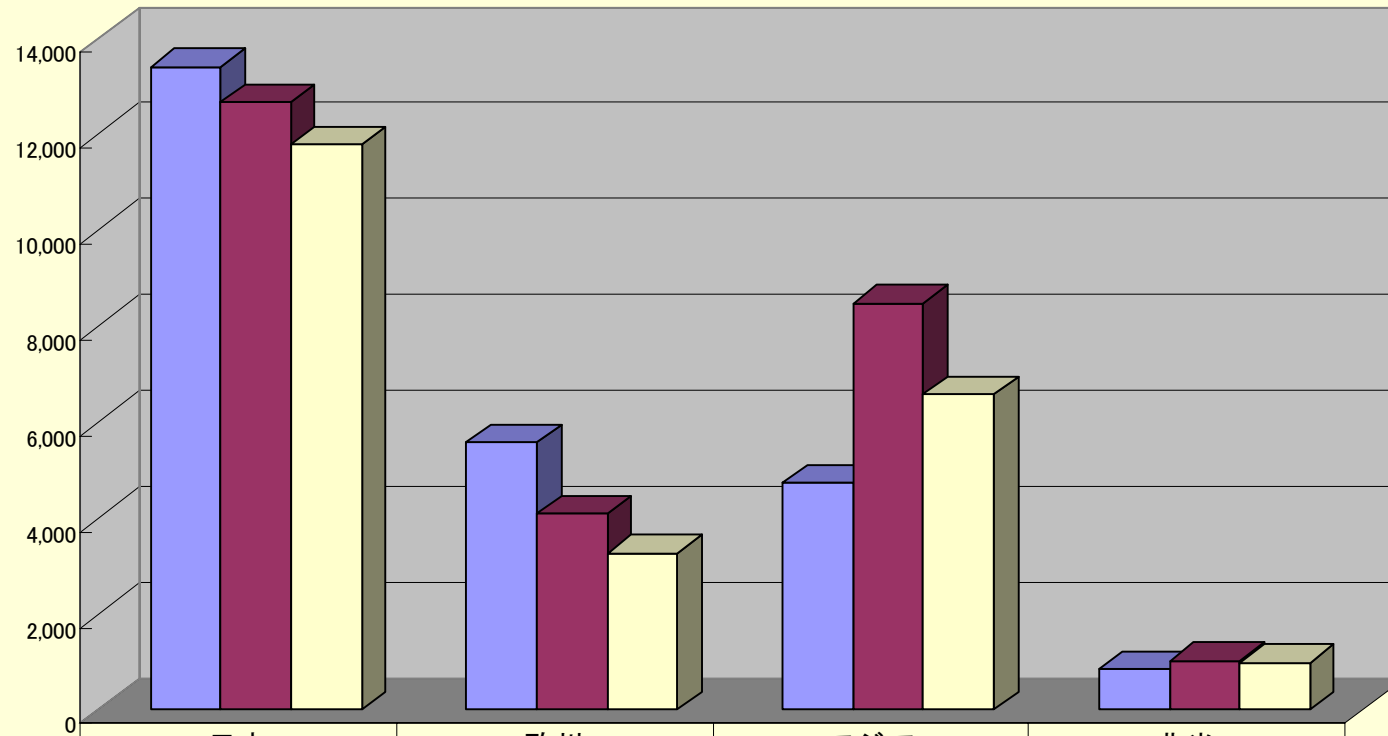
事業部門別売上高

単位：百万円



地域別売上

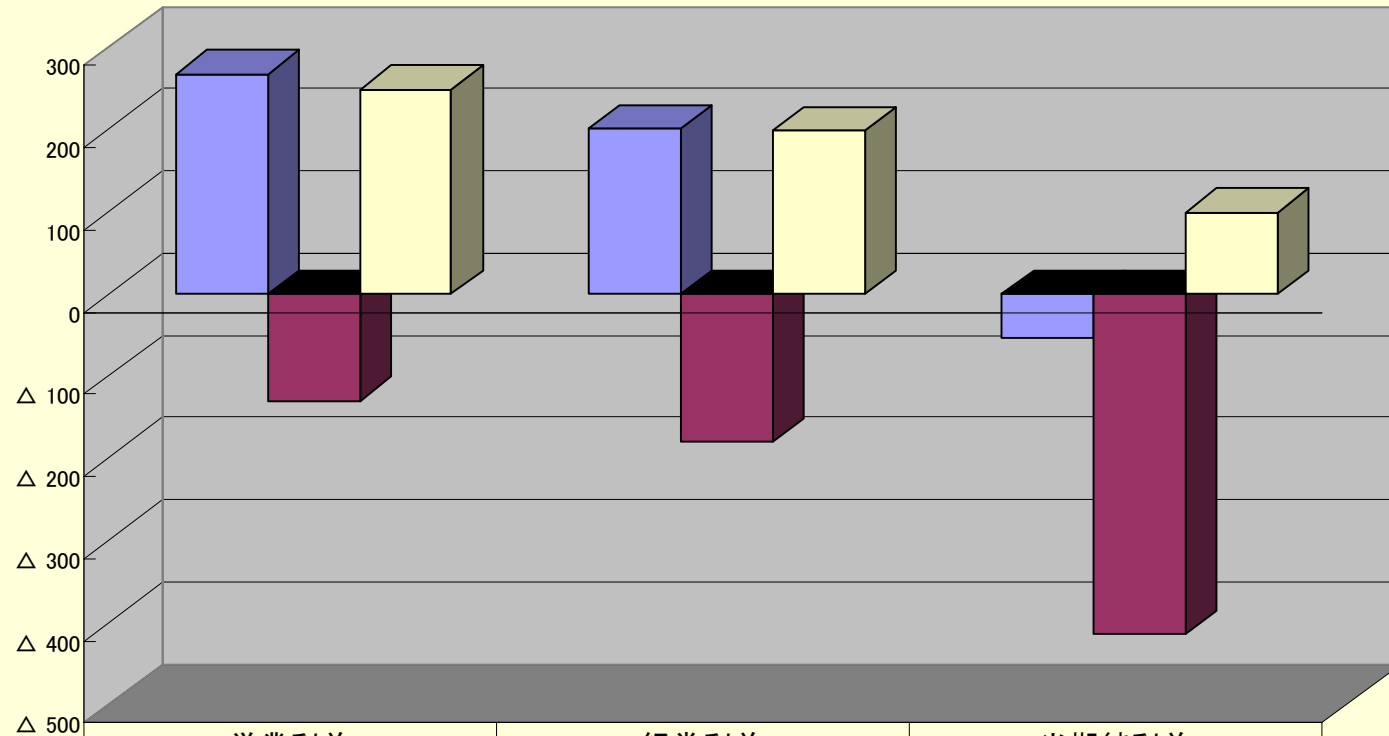
単位：百万円



	日本	欧州	アジア	北米
■ 2004年11月期	13,411	5,588	4,733	855
■ 2005年11月期	12,667	4,096	8,487	1,035
□ 2006年11月期	11,784	3,278	6,576	984

利 益

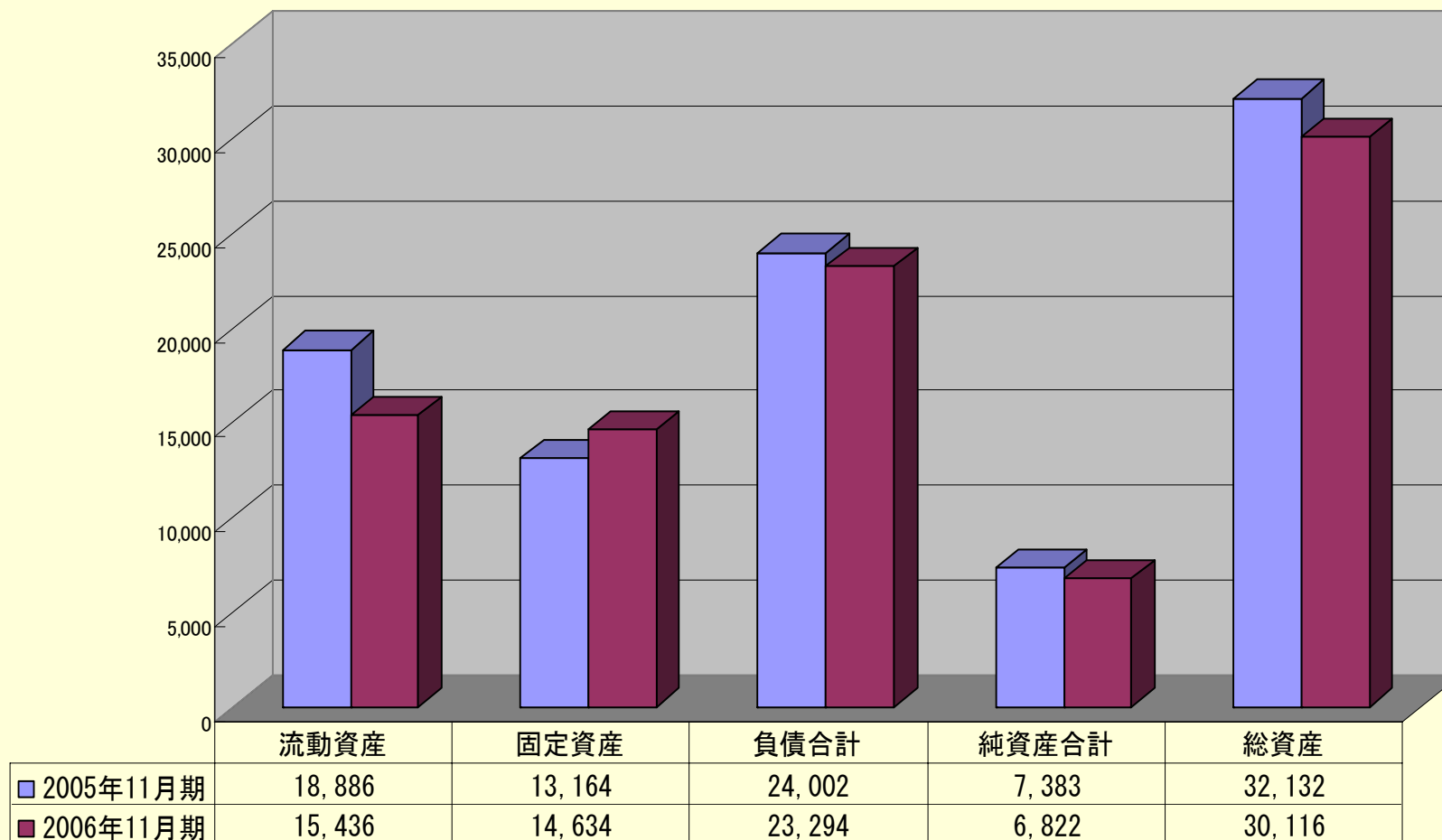
単位：百万円



	営業利益	経常利益	当期純利益
■ 2005年11月期	268	201	△ 52
■ 2006年11月期	△ 129	△ 180	△ 413
□ 07年5月期見通し	250	200	100

財政状態

単位：百万円



- ・ 流動資産：売上債権及びたな卸資産の減少
- ・ 固定資産：有形固定資産の設備投資額20.3億円 減価償却額 8.1億円
- ・ 負債合計：仕入債務の減少と短期借入金の増加

キャッシュ・フロー

単位：百万円

	2005年11月期	2006年11月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	826	1,424	597
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,746	△2,060	△314
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32	△705	△673
現金及び現金同等物の期末残高	1,691	1,301	△390

- ・ 減価償却費の増加と売上債権の減少により、営業活動CFは増加
- ・ 設備投資の増加により、投資活動支出は増加
- ・ 短期借入金の減少により、財務活動支出は増加

三光合成株式会社

平成19年5月期

Ⅲ. 単体中間決算状況

単体

2006年11月期単独業績ハイライト

損益計算書

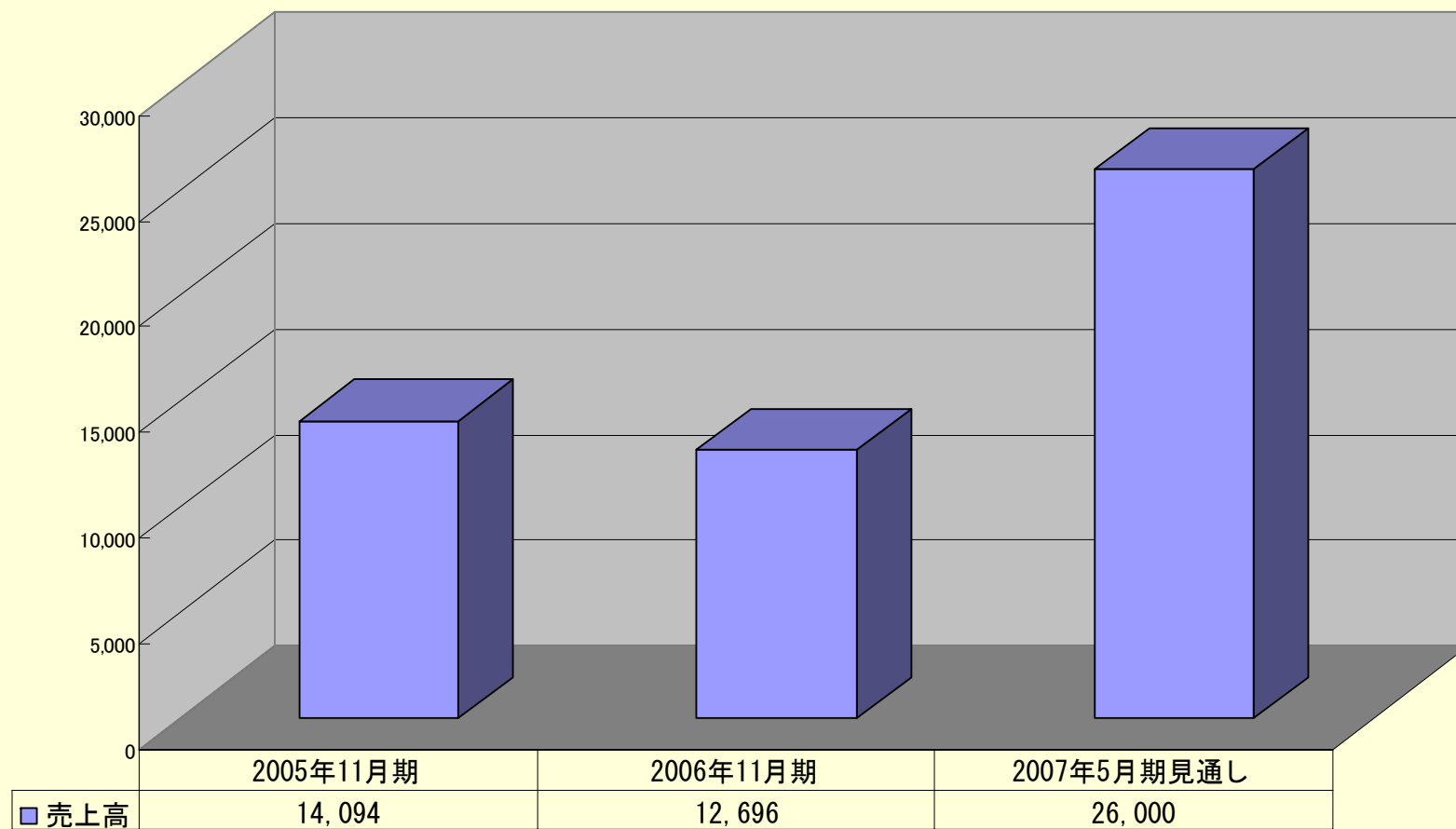
単位：百万円

	2005年11月期	2006年11月期	増減額
売上高	14,094	12,696	△1,397
営業利益	△222	21	243
経常利益	△58	264	323
当期純利益	△110	△931	△821

- ・ 情報通信機器分野の減少により、減収
- ・ 営業利益、経常利益は原価改善と配当金増加により黒字化
- ・ 関係会社株式評価損11億円を計上
- ・ 設備投資実施額 2.3億円

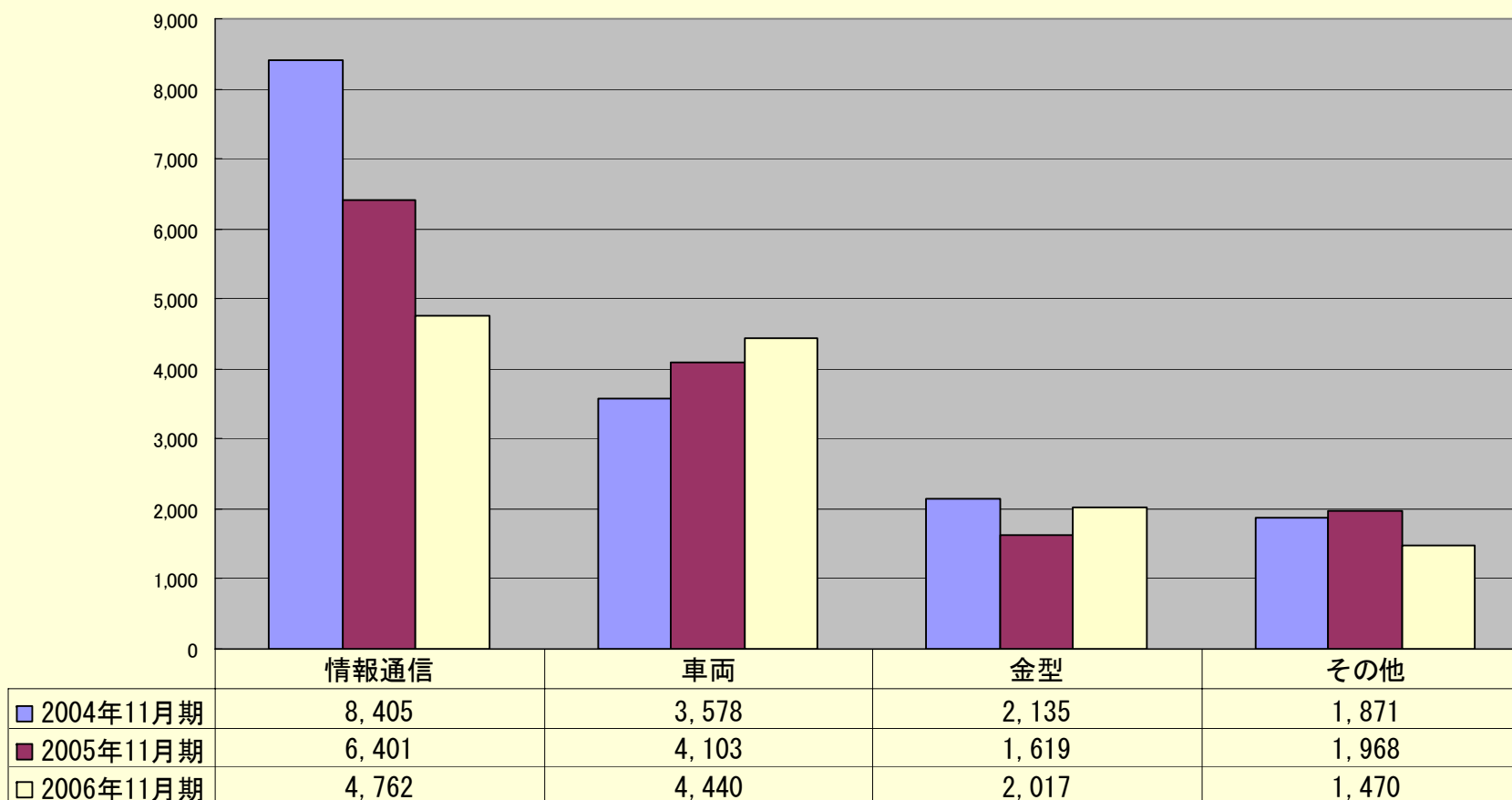
売上高

単位：百万円



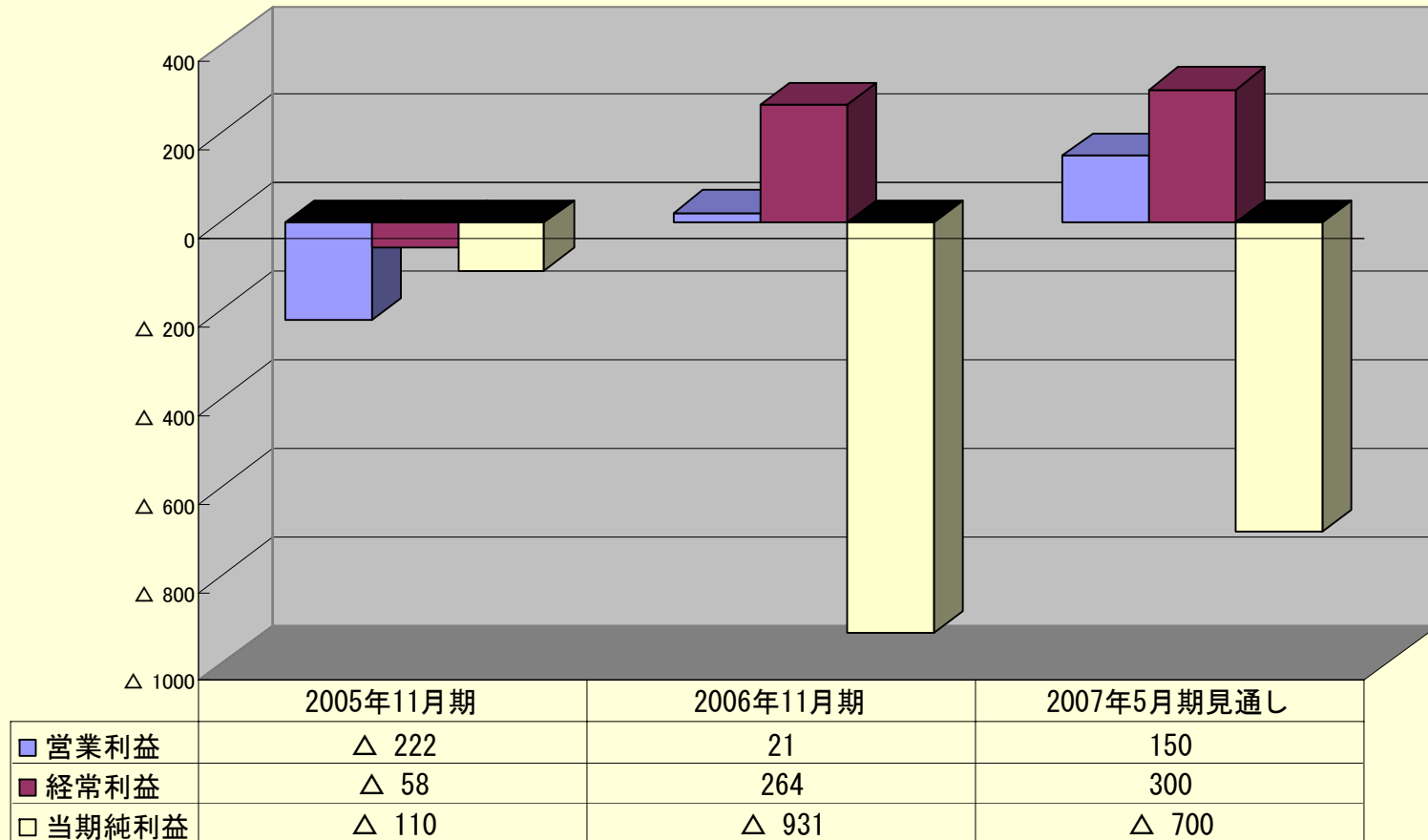
事業部門別売上高

単位：百万円



利益

単位：百万円



三光合成株式会社

IV. 平成19年5月期 業績予想 及び 今後の見通し

2007年5月期業績予想

単位：百万円

	連結	単体
売上高	46,500	26,000
営業利益	250	150
経常利益	200	300
当期純利益	100	△700

(施策)

- 新規受注の拡大と生産体制の整備
- 生産技術力の強化と開発時間の短縮
- 欧州及び米国子会社の業績回復

三光合成株式会社

今後とも、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

〈〈将来見通しに関する注意事項〉〉

- * このスライドに記載されている三光合成株式会社の平成19年5月期の業績予想やこれからの見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。
- * 従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。
- * 実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得る事を、ご承知おきください。
- * 実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レートなどが含まれます。